

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 13日

事業所名 ひこうきぐも

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	事業所入口の段差には手すりがある。フレイルームには衝撃吸収マットを設置している。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		屋礼や、会議を実施し、業務改善に努めている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年度末に行っている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページのお知らせ欄にて公表している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社外研修への積極的な参加や社内結集も実施している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		児童や保護者のニーズに対応した計画書を作り、モニタリングを通して定期的に目標設定している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		日々の提供記録を基に把握している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている		○	担当者を基に話し合いをして立案している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		子ども達の状況も踏まえて固定化しないように立案している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		利用時間に応じて課題を設定している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		個別に課題設定し、個別活動と集団活動を取り入れて取り組んでいる。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		個別の支援記録と全体の記録を取り、評価している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に一回実施し、モニタリングと支援会議を経て見直しをしている	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		お迎えの際に担任と情報交換をしている。必要に応じて担当者会議を実施している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在対象者がいない。可能な限り対応していく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		必要に応じて保護者の了解のもと行う
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		現在対象者がいない。利用者が困らないように情報提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		研修に参加している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		公園で一緒に活動をしたり交流を行っている。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		地域の協議会に積極的に参加していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時やモニタリング時に活動の様子等伝え合っている	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	保護者への疑問や不安解消のためにアドバイスをを行っている。	今後更に知識を深め、支援していきたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に重要事項を説明し、同意を得ている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		必要なときは関係機関との連携もしながら素早く対応している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			保護者会の開催を計画していたが、新型コロナウイルスの影響で開催ができず、書面での報告のみとなった。次年度も年末に保護者会を予定している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		マニュアルを見直し、状況と対策を保護者に説明している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		月に一度お便りを発行し、事業所での様子などお知らせしている。	
	35	個人情報に十分注意している	○		SNSには顔が映らないように工夫している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		連絡ノートや送迎時に情報を共有している	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			今後企画していきたい。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアルを策定し、研修を通して実施している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		様々な災害を想定して年に2回実施している	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待や体罰が発生しない事業所作りを行っている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		契約時に重要事項を説明し、同意を得ている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーは保護者に確認をしている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットの報告とともに支援の見直しを行っている。	